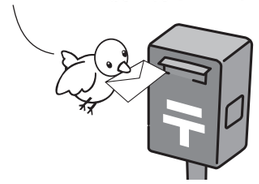
あなたの声を聞かせてね！

お便り待ってます！



●祖母井中部北部地区推進事業について　夏ガキさん

なぜ今祖母井中部北部地区推進事業を行うのでしょうか。祖母井南部土地区画整理事業には、芳賀バイパス開通に伴う宅地造成・区画整理・下水道工事といった目的があります。しかし、祖母井中央通りは、商店や住居の移転費用を掛け拡幅するなら、別にバイパスを新設するほうが得策です。公園も既存の公園で十分です。私としては、別の既存道路にバイパス機能を持たせ、下水道工事だけ行い経費を少なくしてほしいです。十分良好な住環境はつくれるはずです。

都市計画課から

祖母井地区の整備は、町の都市計画マスタープランに基づき、町の中心となる住居系市街化区域としての役割を果たすべく都市基盤整備を進めるものです。

まず、祖母井地区の全体整備計画を立て、地区内を主要地方道宇都宮茂木線バイパスが通り、公共下水道事業の処理場に近い祖母井南部を最初に整備する地区とし、土地区画整理事業を施行しました。

祖母井中部北部地区のまちづくり推進事業は、全体整備計画に基づき、南部地区に引き続き行うものです。

昨年度、同地区住民によるまちづくり研究組織で検討した結果、公共下水道の早期整備を第一の目標とし、都市計画道路の整備、狭い道路の拡幅、危険個所の解消、適正規模の公園の配置などを基本構想としてまとめました。

この基本構想を受け、町では同地区のまちづくりの方向性の整理、事業の手法、費用、期間などを検討し、具体的な整備計画づくりを現在行っている段階です。

祖母井中央通りについては、平成13年に県が都市計画決定をしています。真岡市、市貝町、芳賀町、那須烏山市などを結ぶ広域幹線道路で、路線形も広域的な見地から現計画線が最も良い線形だと判断され、決定されたものです。

公園については市街地の大きさ、住民ニーズなどを把握した上で、適正な規模、位置に配置したいと考えています。

住民の皆さんと協働し、よりよいまちづくりを目指す事業です。今後も貴重なご意見などを参考にさせていただきながら推進していきたい考えです。

●受験勉強がんばってください　モウモウさん

知恵の環館で休みの日にたびたび読書をするのですが、まるで高校の自習室かなと思うほど、高校生たちが制服のまま1日中熱心に勉強している姿に心が打たれます。

大学の門戸をたたく受験生に伝えたいことばがあります。それは、野口英世の残した「努力だ。勉強だ。それが天才だ。誰よりも三倍、四倍、五倍勉強する者、それが天才だ」という立派なことばです。

高校生の皆さん、このことばを胸にしっかりと勉強して大学に合格できるようがんばってください。そして勉強の環境を整えてくれていた故郷の恩恵を忘れないでください。

健康ライフ　救急医療の利用

急な熱の症状で、今すぐ病院に行こうか、様子を見ようかと悩んだことはありませんか？

全国的に医師不足が問題となっています。栃木県では、救急医療体制を整えてはいますが、受入数には限界があります。本当に救急医療が必要な人が利用できるようにするためには皆さんの協力が必要です。状況を判断し、緊急を要する場合に救急医療を利用するようにしましょう。

お子さんが発熱したら…

夕方からの高熱で驚くこともあるかもしれませんが、夜間、発熱だけで水分摂取ができ、元気がある場合には、家で様子を見て、次の日にかかりつけ医を受診しましょう。

ぐったりして、呼びかけにも反応しないときには、いち早く休日急患センターを受診してください。また、かかりつけ医によっては、夜間も診てくれる場合もありますので、事前に確認しておきましょう。判断に困ったときは、とちぎ子ども救急電話相談を利用するのも一つの方法です。

休日急患センター（芳賀地区救急医療センター）

休日（午前9時～午後5時・午後6時～午後9時）

平日夜間（午後6時30分～午後9時30分）

【☎0285（82）9910】

とちぎ子ども救急電話相談

毎日（午後7時～午後11時）

【☎028（600）0099】

問 健康福祉課健康係【☎028（677）6042】

あなたの声をお聞かせください。身近な出来事や町に関する要望・意見など何でも結構です。投稿いただいた中から広報はがへ掲載させていただきます。その際の添削については、ご了承ください。

イラストも募集しています。広報はがのカットとして掲載させていただきますので、濃くはっきりとお書きください。